

記入例

- ニーズ整理(課題整理)が初めてという方は、この記入例を参考に【課題2】に取組んでください。
- この記入例と、事前課題として示す事例とは一切の関係がありません。【課題2】の作成に際しては、今回提供された事例のアセスメント資料を充分に読み込んで作成して下さい。

■課題の整理表■			
支援者として気づいた客観的事実			
①子どもや家族の訴え (将来への目標や希望)	②今現在の状態 (問題点、課題 困っていること)	③目標(ニーズ)に繋がる本人の力 (その人がもつ可能性や強み)	④課題の整理 (目標達成に向けた支援者の工夫)
□ 歩きたい	□ 左足マヒのため、うまく歩けない □ 歩く時に慌てると転ぶ	□ つまづいても自分で歩こうとする気持ちがある □ 装具をつけてゆっくりならば20分程歩ける	□ マヒ改善のため、効果的な体操やマッサージなどを行う
□ 子どもの願い (発達支援)	□ 要求を伝えたい □ 友達と楽しく遊びたい	□ 要求があるときは大人の手をひっぱる □ パターン的なジェスチャーや手遊びの模倣動作がある	□ 景色や会話を楽しみながら、気分要求を伝えようという気持ちが見られる □ 写真とのマッチングができる
□ 家族への支援 (地域との繋がり)	□ 時間にゆとりができるなら、父も働きたい □ 子育てについて相談相手がほしい □ 父は子育てや家事のため、長時間の勤めが難しい □ 子育ての中心は父 □ 障害の理解や子育てのこなしが分からぬ □ 近所への買い物や散歩に出かける □ 地域との繋がり	□ 大人とのかかわりを好み、周りの子に興味が少ないので、沙遊びや遊びが好きで、楽しく集中して遊ぶ □ 母が常勤で働き、家計の主体になっている □ 父は子育てや家事のため、長時間の勤めが難しい □ 気になる事知りたい事の整理ができる □ 親子で散歩を楽しめる □ 子どもが近所の絵本図書館で喜ぶ	□ 視覚的に理解できる情報を写真などで増やしていく □ 好きな遊びを軸に周りの友達と見つける □ 分離で通える園/事業所を探す □ 子の発達支援を中心にはじめる検討をしている □ 保健センター/子育て支援/障害児相談などを利用する □ 事業所の保護者会などで、当事者間の共同共有関係を育む □ 散歩で歩く力も養いつつ、近所に慣れ親しんていく □ 児童館/絵本図書館/おもちゃライブブリーなど、親子で楽しみながら地域の人たちと関われる場所を利用する
⑤課題のまとめ	<p>※今後の療育や家族支援に向けて、このケースの重点的な要素を100文字以内でまとめること。</p> <p>左足マヒと言葉の遅れのある4才6ヶ月の女の子。歌が好きで大人との関わりを楽しむ。子ども同士の関わりは少ないので、事業所や地域で友達と遊び生活を楽しみ、歩行が安定しコミュニケーションが広がる事を願っている。(99文字)</p>		